

令和元年 11 月 26 日

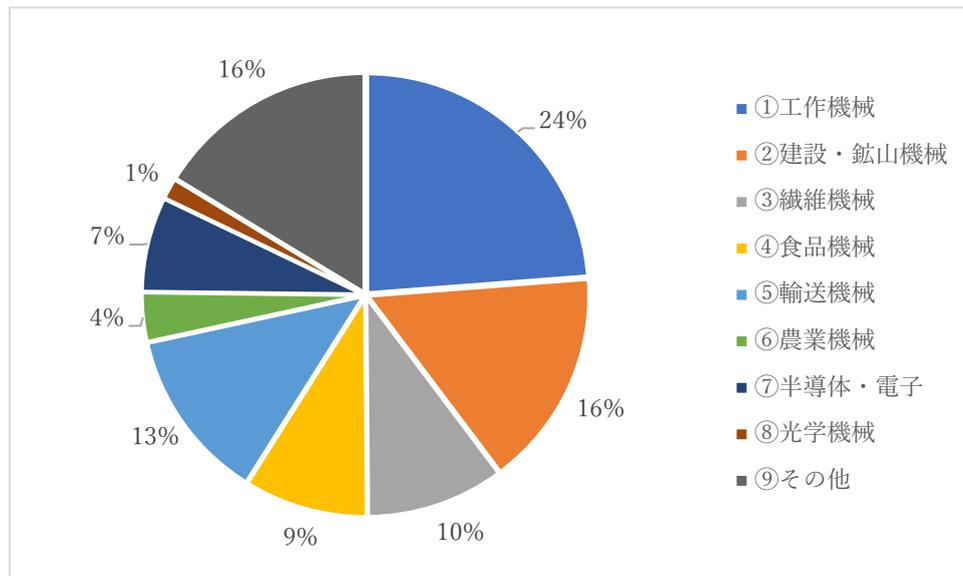
業況特別調査（令和元年 9 月）
「米中貿易摩擦による影響についてのアンケート」調査結果

調査期間：令和元年 9 月 2 日（月）～ 9 月 13 日（金）

回答数・率：218 社 / 723 社（30.1%）

問 1. 取り扱う主要製品・部品についてお教え下さい。【複数回答可】

①工作機械	92 社（42.2%）
②建設・鉱山機械	62 社（28.4%）
③繊維機械	39 社（17.8%）
④食品機械	35 社（16.0%）
⑤輸送機械	49 社（22.4%）
⑥農業機械	14 社（6.4%）
⑦半導体・電子	27 社（12.3%）
⑧光学機械	6 社（2.7%）
⑨その他	63 社（28.8%）



問 2. 業況に米中貿易摩擦の悪影響が生じていると思いますか？

①生じている・生じる見込	130 社（59.6%）
②生じていない	54 社（24.7%）
③不明	33 社（15.1%）

※ 1 社未回答

問3. 問2にて①を回答した企業にお聞きします。(130社対象)

米中貿易摩擦が自社経営に与える影響の時期についてお聞きします。

- | | |
|-----------------|------------|
| ①既に影響出始めている | 94社(72.3%) |
| ②3ヶ月以内に影響が生じる見込 | 22社(16.9%) |
| ③6ヶ月以内に影響が生じる見込 | 10社(7.6%) |
| ④6ヶ月以降に影響が生じる見込 | 3社(2.3%) |

※1社未回答

問4. 具体的にどのような影響ですか?【複数回答可】

- | | |
|----------------|-------------|
| ①受注・販売の減少 | 117社(90.6%) |
| ②原材料価格の上昇 | 11社(8.5%) |
| ③輸出の減少 | 22社(17.0%) |
| ④海外拠点の受注・販売の減少 | 16社(12.4%) |
| ⑤コストダウン要請 | 24社(18.6%) |
| ⑥取引先の業績悪化 | 53社(41.0%) |
| ⑦サプライチェーンの見直し | 7社(5.4%) |
| ⑧その他 | 1社(0.7%) |

問5. 上記(問4)の回答に対して、具体的な対応策を検討しておられますか?

- | | |
|----------|-----|
| ①検討している | 59社 |
| ②検討していない | 94社 |

※具体的な検討作

- ・新規受注先開拓、社内の効率化(13社)
- ・営業活動の強化(9社)
- ・新規受注活動、生産の効率化、経費削減(8社)
- ・自社製品開発など新事業の事業化(3社)
- ・マシニングを入れて機械加工を自社にて製作・出荷。(2社)
- ・短納期や単品の物も、納期に対応している。(1社)
- ・人員の削減(1社)
- ・中国ばなれが多くなるので米+アジア(東南)への販売強化(2社)
- ・米中貿易摩擦の影響が少ないメーカーさんの仕事を最優先(1社)
- ・他現地法人にて代替生産を検討(1社)

問6. 今後、米中貿易摩擦は全体としてどのような方向に進んで行くと思いますか?

- | | |
|-------------|-------------|
| ①一層厳しい方向へ進む | 105社(51.9%) |
| ②現状程度で推移する | 86社(42.5%) |
| ③緩和に向かう | 11社(5.4%) |